

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【公表番号】特表2008-520812(P2008-520812A)

【公表日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2008-024

【出願番号】特願2007-543152(P2007-543152)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

C 0 9 B 29/036 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

C 0 9 B 29/48 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 11/00

C 0 9 B 29/036

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

B 4 1 M 5/00 E

C 0 9 B 29/48

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月3日(2008.10.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

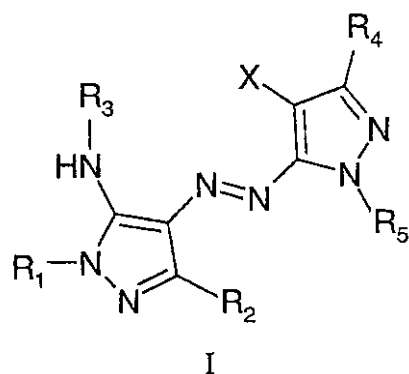
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 I で表される染料、水および保湿剤を含む、インクジェット印刷用のイエローインク組成物：

【化 1】



(式中、

R₁およびR₅は、独立に、水素または置換もしくは非置換のアルキル、芳香族もしくは

複素環基であり；

R_2 および R_4 は、独立に、水素または非金属置換基であり；

R_3 は、水素または置換もしくは非置換のアルキル、アシル、スルホニル、芳香族もしくは複素環基であり；

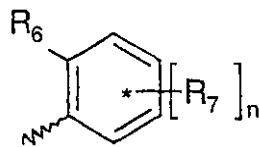
X は電子吸引基である；

ただし、 R_1 、 R_2 、 R_3 、 R_4 および R_5 の少なくとも 1 つは、当該染料に水溶性を付与することができる基を含む）。

【請求項 2】

R_5 が、式：

【化 2】



（式中、 R_6 は、ヒドロキシル、スルホネート、スルフィネート、カルボキシル、置換もしくは非置換スルホンアミド、またはホスホネートから選ばれるイオン化可能な基であり、 R_7 は独立に H もしくは任意の非金属基であるか、または R_7 の任意の 2 つが組み合わさって、5～7 員の炭素環、複素環、芳香環もしくは脂環式環を形成していてもよく； n は 0～4 の整数である）で表される基である、請求項 1 に記載のイエローインク組成物。

【請求項 3】

X が、シアノなどのハメット (Hammett) ρ 値が 0.4 より大きい置換基である、請求項 1 または 2 に記載のイエローインク組成物。

【請求項 4】

請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載のイエローインク、マゼンタインク、およびシアンインクを含む、インクジェット印刷用のインクセット。

【請求項 5】

ポリマー、安定剤、光沢調節剤または抗酸化剤のうちの 1 つ又は 2 つ以上を含む無色インクをさらに含む、請求項 4 に記載のインクセット。